

きょうの紙面

流山市優良建設工事 優秀工事技術者表彰 8

県教育委23年度建築一式不調は10件、43.5% 2

市原市内工事一覧/J NCが油化工場を新築 3

市原市建設連合協組ら 建設DXを労働安全に 2

県県土整備部/鴨川合 庁建築を共同施工方式 7

県葛南土木/湊排水機 場新館自家発ほか更新 7

同組合の認定工場制度は、1987年度から共同受注販売事業の一環として開始。当該製品の品質の向上と均一化を目的に、各工場を技術委員が実地検査し、認定工場推進委員会で厳正な審査を経て適格工

千葉県コンクリート製品協同組合(寺田裕之理事長)は21日、千葉市内の組

県企業局は、2026年度から30年度までを期間とする次期経営水道事業中期経営計画について、26年3月までの策定を予定している

柏市上下水道局は24日、2024年度第1回上下水道事業運営審議会を上下水道局

上下水道計画を統合

柏市上下水道局は24日、2024年度第1回上下水道事業運営審議会を上下水道局庁舎4階401・402会議室で開催した。「水道事業ビジョン」と「下水道事業中長期経営計画」について、次期計画の策定に際して統合する方針だ。24年度から現行計画の改訂作業を進め、25年12月下旬に次期計画を公表する予定。次期計画の期間は26年度から35年度まで。下水道事業については、官民連携手法のウォーターPPPの導入を検討する。

16工場に組合認定証 審査結果は「過去最高」

千葉県コンクリート製品協同組合

支出の徹底見直し必要 次期水道中期計画を策定

習志野市インフラ協 設備業界に興味持って 袖ヶ浦西小で記念出前授業

習志野市インフラ協は24日、習志野市立袖ヶ浦西小学校4年生を対象とする習志野市制施行70周年記念出前授業を、同校で小学生約100名を招き、開校した。3時限目に合わせ実施し、児童30人が出席。出前授業は、2019年から開催。岩井健会長(袖ヶ浦設備)は「児童たちが楽しみながら授業を受けている姿を見て、開校して良かったと感じる」との思いを明かし、「普段とは異なる学習を体験する機会をもちたい」と話した。児童同士が相談しながら回答を導き出した。そのほか、実物のパイプを用いて、送水実験や揚水実験を行った。

千葉県コンクリート製品協同組合が認定品目として「長尺U形」は、93年度に県農林水産部により、認定工場をエコセメント製品に限定し普及を促進。06年度には、県が土木工事標準仕様書等の改定により「エコセメントコンクリート」二次製品の使用の明示及び確認としたことにより、使用セメントをエコセメントとポルトランドセメント等に区分して認定を実施。今回の認定工場審査では、各工場の担当者による迅速かつ的確な対応により、日頃から品質管理を十分に行っていることが確認された。

千葉県コンクリート製品協同組合が認定品目として「長尺U形」は、93年度に県農林水産部により、認定工場をエコセメント製品に限定し普及を促進。06年度には、県が土木工事標準仕様書等の改定により「エコセメントコンクリート」二次製品の使用の明示及び確認としたことにより、使用セメントをエコセメントとポルトランドセメント等に区分して認定を実施。今回の認定工場審査では、各工場の担当者による迅速かつ的確な対応により、日頃から品質管理を十分に行っていることが確認された。

高年齢ドライバーによる自動車事故が社会問題となっており、運転が不安になったり、安全になったり、などの理由で運転免許証を返納した75歳以上の高齢者は、2023年には約26万人に上ったが、高齢者の交通事故は後を絶たないのが現状だ。翻って我が国でも、いざ返納すべき時期をきりんと見極めたいものだ。警視庁によると、75歳以上の運転者の死亡事故は23年に384件となり、3年連続で増加した。免許証を持つ10万人当たりの死亡事故は5.3件で、75歳未満の2倍に上る▼事故原因は、ハンドル操作のミスや、ブレーキとアクセルの踏み間違いなどが目立ち、身体能力や認知機能の低下などがうかがえる▼事例が多岐にわたるという▼「高齢者の事故が多いから運転をやめたほうがいい」と家族などに促され、いざ返納した後に後悔する話も聞かれる。その一方で、いざ返納した後に後悔する話も聞かれる。その一方で、いざ返納した後に後悔する話も聞かれる。

習志野市インフラ協は24日、習志野市立袖ヶ浦西小学校4年生を対象とする習志野市制施行70周年記念出前授業を、同校で小学生約100名を招き、開校した。3時限目に合わせ実施し、児童30人が出席。出前授業は、2019年から開催。岩井健会長(袖ヶ浦設備)は「児童たちが楽しみながら授業を受けている姿を見て、開校して良かったと感じる」との思いを明かし、「普段とは異なる学習を体験する機会をもちたい」と話した。児童同士が相談しながら回答を導き出した。そのほか、実物のパイプを用いて、送水実験や揚水実験を行った。



熱心に揚水実験へ参加する児童たち

復・建 高年齢ドライバーによる自動車事故が社会問題となっており、運転が不安になったり、安全になったり、などの理由で運転免許証を返納した75歳以上の高齢者は、2023年には約26万人に上ったが、高齢者の交通事故は後を絶たないのが現状だ。翻って我が国でも、いざ返納すべき時期をきりんと見極めたいものだ。警視庁によると、75歳以上の運転者の死亡事故は23年に384件となり、3年連続で増加した。免許証を持つ10万人当たりの死亡事故は5.3件で、75歳未満の2倍に上る▼事故原因は、ハンドル操作のミスや、ブレーキとアクセルの踏み間違いなどが目立ち、身体能力や認知機能の低下などがうかがえる▼事例が多岐にわたるという▼「高齢者の事故が多いから運転をやめたほうがいい」と家族などに促され、いざ返納した後に後悔する話も聞かれる。その一方で、いざ返納した後に後悔する話も聞かれる。その一方で、いざ返納した後に後悔する話も聞かれる。

建設会社の経営者さま向け オンラインセミナー 先着1,000名 参加費無料 人、現場、会社、業界を変える 建設ディレクター 建設業界の魅力と新しい働き方をお伝えします! 7.16 15:00-16:30 火 2024 講師 田辺直子氏 一般社団法人建設ディレクター協会 主催:株式会社かんぽ生命保険

製品の特徴 ■水路上の橋・拡幅工事等で使用する RC構造の床版と基礎 ■床版の最大長さ(横断方向)は6mで T-2~T-25の荷重に対応 ■基礎台(橋台)はT-2~T-25に対応 ■建築基準法43条1項のただし書き(接道義務)と相性が高い製品です。 株式会社オーイケ Quality is all.